

チョコを
もらうと



手作り上生菓子が人気です。

工業製品ばかりを食べるようになった、現代の食生活。

気がつけば、遠くの工場で、機械が作った食品ばかり食べているような気がします。

そんな風潮の中、清水の上生菓子は、頑固に手作りにこだわっています。

最近では、和菓子の専門店に行っても、上生菓子を、あまり見かけなくなりました。熟練の和菓子職人がいなくなった事と、手間ひまがかかるために、商品を揃えるのが難しいからです。でも、和菓子職人には、日本の伝統と季節感を伝える使命があると考えて、清水では、ずっと上生菓子作りを続けています。たくさん売れると、作るのが大変なのであまり宣伝はしたくないのですが、たまには熱いお茶を淹れて、上生菓子を食べながら、「和の心」をしみじみと感じてみてくださいね。



トロい新人入りました。

去年の12月に、清水の仲間に加わった、新人の合田君。何をやらせても、超スローペースなので、みんなビックリしています。最初はふざけてゆっくりしているのかと思ったら、体の動きも遅いし、手先も不器用で、本当に動きません。クリスマス、年末・年始で、他のスタッフが忙しく動き回っていても、ただ一人、のんびりとして、平気な様子でヘラヘラしています。先輩が一生懸命教えても、まったく改善しない合田君。あまりの酷さに、逆に大物なのではないかと噂されています。どんなにスローなのか、珍しいから一度見に来てくださいね。



新人の合田です。

仕事のグズさでは、誰にも負けません！

増量しました。

原料価格の高騰や、4月からの消費税の値上げが原因で、いろんな製品の容量が減らされているそうですね。清水も、ほぼすべての原料が値上がりして、そのうえ光熱費も上がったので苦しくなりました。でも、そんな時こそ、お菓子を大きくしたらどうだろう？ と、魔が差した考え方が頭をよぎり、無謀にも、値段そのまま、一部の商品を増量する事にしました。増量した商品は「栗りん」「さくらんぼ」「ベルチョコ」「抹茶ケーキ」の4種類です。

どれも、高い原料を使った焼き菓子なので、かなりビビっています。度胸がないので、ほんの少しの増量ですが、ほんの少しだけ満足度が上がると思っています。それにしても、4月からの消費税アップ、私たちの暮らしは、いったいどうなるんでしょうね？ お菓子屋は、難しい事を考えずに、ひたすらお菓子を作り続けようと思っています。



ほっこり堂だより

「こんな人口の少ない田舎で、
50歳以上の中高年カフェをやっても成り立つはずがない」
と言われていた「ほっこり堂」ですが、
10月のオープン以来、少しずつお客さんも増えて、
なんとか潰れずに、年を越す事ができました。
とはいえ、モーニングタイムはお客さんが入らずに、
12月には、とうとうモーニングを中止して、11時からの開店になってしまい、
朝のご利用をしてくださっていたお客さんにご迷惑をかけてしまいました。



そして、お待たせする時間の長かったランチも、
スタッフの訓練と工夫で、なんとか、早く提供できるようになり、
オープンから4か月経った今、
ランチを楽しみにしてくださるお客さんが、ずいぶんと増えました。
しかし、まだまだ実質上は赤字のほっこり堂。
これでは、中高年の方々の憩いの場として、
長く継続させることができません。
また、今のところ、ただの喫茶店となりつつあり、
当初の目的であった、中高年のためのイベントがほとんど実行でき
ていないのが現状です。
この場所を、中高年の方々の活動拠点にしたい、
生きがいを生み出す場所にしたいという想いが空回りしています。

まずは、ご来店していただくお客さんに満足していただくこと、
かねてからご要望の多かった、ケーキセットの提供を始めました。
ケーキと珈琲のセットで600円。
ランチと一緒にご注文のお客さんには、400円でご提供しています。
かなりリーズナブルですが、お菓子屋の経営するカフェなので、
気軽にご利用いただける価格設定にしました。
それにしてもみなさん、甘い物は別腹の方が多いですね。
ランチを食べた後でも、
ほとんどの方がケーキをお召し上がりになっているようです。
ゆっくり食べて、たっぷりとおしゃべりをしていただきたいと思います。



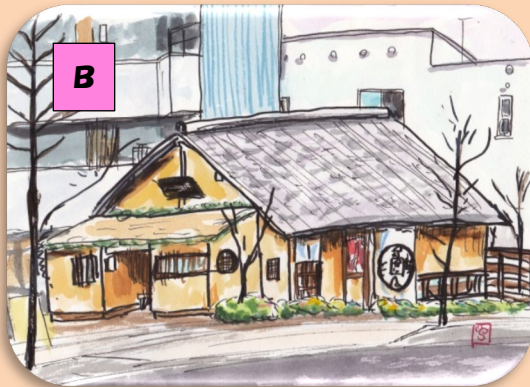
ほっこり堂の営業時間は、午前11時から午後4時までです。
短い営業時間なので、午前と夕方のお店の空き時間の有効活用を考えています。
12月には、神戸からフォークシンガーの秋本たかしさんを店にお招きし、
夜にフォークコンサートを開いて、大変ご好評をいただきました。
ほっこり堂の場所を利用して、何かやってみようという方、
ご連絡をお待ちしています。

まだまだ紆余曲折の多い、不安定なお店ですが、
みなさんのご協力で、中高年の楽しい憩いの場に育てていこうと
スタッフみんなで一生懸命がんばっています。
これからもどうぞ、ほっこり堂をよろしく願いいたします。

今月のプレゼントクイズです。

今月も抽選で10名様に、
当店の商品券1000円分をプレゼントいたします。
それでは問題です。
下に、観音寺の建物のスケッチが6枚あります。
A～Fの中で、観音寺けいりんの場外車券売り場はどれでしょう？
答えは、アルファベットでお書きください。

クイズの答えは、同封した商品券の裏にお書きください。
商品券を郵送しますので、住所氏名も忘れずにお書きください。
お買い物際に、販売スタッフにお渡しいただければ、
割引きと同時に、プレゼントクイズにもご応募いただけます。
締め切りは2月19日。
当選発表は、発送にかえさせていただきます。



編集後記

この「お菓子屋だより」は、当店ポイントカード会員の方で、
高ポイント獲得のお客様にお送りさせていただいています。

この時期になると、お菓子屋はバレンタインデーの準備に忙しくなります。
でも、2月には、もう一つ大きな行事があります。それは「節分」です。
最近では、節分と言えば、巻きずしを丸かぶりする日になっていますが、
もともとは、季節の変わり目の邪気祓いをする儀式を執り行う日で、
平安時代からの由緒ある、伝統の日なのだそうです。
清水では、そんな日本古来のしきたりを子供たちにも伝えるため、
節分には「赤鬼のケーキ」をご用意しています。
家族みんなで、邪気祓いに意味を込めて赤鬼ケーキを食べて、
節分の意味をお子さんに伝えながら、幸運を呼び込んでくださいね。



そして、節分が過ぎれば、もう春です。
この間年が明けたと思ったら
もう桜餅の季節がやって来ます。
みなさんに良い春が訪れますように！
これからも、清水菓子舗は、
スタッフ全員のチームワークで、
みなさんに喜んでいただける店作りを心がけてまいります。

清水菓子舗三代目店主 清水洋之

SHIMIZU
CONFECTIONERY

清水菓子舗

香川県三豊市高瀬町新名652-1

【TEL】0875-72-5225

【営業時間】9:00～19:30

【定休日】木曜日(祝祭日の場合は営業)

<http://www.shimizu-kashiho.jp/>